

ひなたぼっこの通信

2015年
6月号

社会福祉法人ひなたぼっこ第三期役員決まる

平成27年6月1日から平成29年5月31日の任期の社会福祉法人ひなたぼっこの評議員24名、監事3名、理事11名が5月21日の評議員会で確認され、引き続き行われた理事会で決定されました。



森理事長

6月1日に行われた新理事会で、引き続き森正明理事が理事長に互選され副理事長に菊池敏郎理事、山下明美理事が任命されました。森理事長は「激変する医療や介護保険制度ですが、地域の皆さんや医療、介護の事業所の皆さんと力をあわせて、変化に対応して地域の皆さんのお役に立てる事業を行っていききたい」と話しています。

『母の日』はやっぱカーネーション

宅幼老所では、母の日に向けてカーネーション作りに取り組みました。赤やピンクのおはな紙を10枚重ね、一枚ずつ開いていくのですが、紙を引っ張る強さや広げ加減が難しく、皆さん悪戦苦闘されていました。出来上がっ

た花をオアシスにさすと、とっても素敵なカーネーションの花束が出来上がりました。母の日にはそのお花を見ながら、手作りの芋もちを焼いておやつに頂きました。

感謝の気持ちをこめて

グループホームでは10日に感謝の気持ちをこめて、昼食に普段の食事とちらし寿司を作り、召し上がって頂きました。盛り付けたお皿の彩りを見ると、「まあ！ご馳走だわ。」

その後、皆さんにカーネーションの花束を差し上げると、丁寧なお礼の言葉を頂きました。



5月12日は看護の日

ナイチンゲールの生まれた日は「看護の日」とされています。宅幼老所では、5月に入職した看護師が「この日にはご利用者様に何かして差し上げたい」ということで、ハンドマッサージをすることになりました。

リラクゼーションのマッサージは大概、緩やかな音楽の中で行われますが、今回はそれは程遠い、沖縄の激しい太鼓の響きエイサー

の踊りを見ながらマッサージを受けられました。短時間でしたが、「とても気持ちよかったです」「すべすべするね」と皆さん喜ばれていました。

「カレーの日」を始めました

グループホーム2Fでは、普段の献立にはない、皆さんが大好きなカレーを、月に1回取り入れようと「カレーの日」を始めました。第1回目はこの日は、「きのこ大豆肉団子のカレー」を作りました。入居者の皆さんにも皮をむいて頂いたり、デザートを盛り付けて頂いたり、時にはスタッフの替わりにお鍋を見て頂いたり、いつもより積極的に夕食作りに参加して下さいました。食後の感想を伺うと、定番の具材ばかりでなくいろいろな材料が入っていたので「面白いね。美味しかったですよ。ごちそうさま」となかなか好評でした。

作る人によって味も具も違うので、次回はどうなるかなカレーになるのかとても楽しみです。皆さんのリクエストもお待ちしています。



先月号に引き続き、法人内の研修会で発表されたひなたぼっこ職員の『私の介護への思い』を掲載致します。紙面の都合により、原文よりの抜粋となりますのでご了承ください。

私の介護への思い (その2)

・(略)今でも祖母のことを思い出すと悔やまれます。話を聞いてあげられなかったこと、共感してあげられなかったこと、わからないことを責めてしまったこと等々ありました。

なので、まず私はそれをしないよう努めていこうと決めましたが、それだけのことのよう

でいて、なかなか上手いきませんでした。日に日に追われる業務と共感する間もなく鳴り続けるナースコールに、こんなにも密に接する間もないのかと驚きましたし、正直とても憤りを感じました。今では私も利用者さんも慣れて来て、中頃よりはうんと落着いています。職員が余裕を持って利用者さんに接すれば、利用者さんて落着くんだなとつくづく実感しました。

今、介護に携わってから1年が経ち、改めて利用者さんの話を傾聴し、気持ちを汲み取っていくことを課題にしていかななくてはいいかと思いました。それと同時に、介護は誰かの協力を得て初めて出来ることだと感じました。ひとりで突っ走らず、他職員と協力して

利用者さんを支えていけるように、また新たに一年、努めていきたいと思えます。

(4/22 ケアハウスA)

入居者様の作品をご紹介します

○ 菜種梅雨 ナースやさしく声かくる

○ 去年に見し花や如何と尋ね見ん

○ この自然 決して傷めてなるものか

○ 夕暮れや花の香ひとしお身に添えり

○ あの山を 軽々越えて 軒つばめ



ひなたぼっこランチのご案内

血圧測定、健康相談のほか簡単な小物作りなども行っています

6月20日(土) 10:00~13:00

昼食代は400円 送り迎えも致します

お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

みんなでお花を育てましょう!!

ケアハウス2Fでは4月29日にペランダのプランターに花植えと種まきを行いました。ケアハウスには畑がありますが、歩行に不安のある方は畑までの道程が厳しく、昨年は外に出る楽しみを味わう機会が少なく残念でした。屋外で深呼吸し、季節を感じる事が身近でできたらと考え、今年は何から苗植えを入居者の方主体で行いました。参加された方には、プランターに植える花の配置や花の種類を選んで頂きました。(苗は「ポットから出したら根をほぐして」(種を蒔くと)「もう少し厚く土をかけて」「水はもっとたくさんくれて」といきいきした姿が見られました。翌日から「朝顔に水をあげましょう」と声をかけると「うん!」外の景色を眺め、「うちはあの辺かな」「あれはスキー場だね」ひとしきり会話が弾み、居室に戻られる頃には目がきらきらしているように感じられます。今は朝顔の芽も出て「そろそろ」てをくれない」という声も聞かれます。今年の夏は2Fのペランダに色とりどりの朝顔が咲き誇る予定です。今からとても楽しみです。

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336